

令和2年度 学校評価アンケート（地域協力者）結果

令和2年7月27日

協力者数42名

4段階評価

項 目		前期	後期
地域での様子	1 子どもたちは、地域で仲良く遊んでいる。	3.4	
	2 子どもたちは休みの日、危険な遊び等しないで、安全に気を付けて生活をしている。	3.3	
	3 子どもたちは、地域で気持ちのよいあいさつができる。	3.1	
	4 子どもたちは、地域の大人に対して ていねいな言葉遣いができる。	3.2	
	5 子どもたちは、決められた時刻を守り、帰宅している。	3.4	
	6 子どもたちは、交通ルールを守っている。 (安全な登下校・自転車の乗車、乗車時のヘルメット着用など)	3.1	
	7 子どもたちは、積極的に地域行事に参加している。	3.2	
	8 子どもたちには、ゴミを散らさないなど美化意識が身に付いている。	3.3	
	9 子どもたちは、地域の方の声かけに素直に応じている。	3.2	
	10 子どもたちは、地域の文化や自然を親しもうとしている。	2.9	
地域との連携	11 学校は、学校だより等で教育方針や教育活動の様子を知らせている。	3.6	
	12 学校は、いじめや差別のない学校づくりに取り組んでいる。	3.4	
	13 学校は、地域(校区)の自然や文化・人材等を活用している。	3.3	
	14 学校は、教育の場としてふさわしい環境を整備している。	3.3	
	15 学校は、地域と協力し連携を深めようと努力している。	3.3	

【子どもたちの様子で気になること】

- よくあいさつしてくれます。
 - あいさつはちゃんとできていて気持ちが良い。
 - のびのびしていて良いと思います。
 - 明るく素直な子どもが多いと感じる。お互いに認め合い、励まし合い、助け合いながら、それぞれの生き方を大切にしてくれたらと願う。
 - 横断歩道で車を止めて待っていると、渡り終わってどの子どもも頭を下げて礼を言う。気持ちよく待つことにします。
- ・あいさつは良くできていると思いますが、全体的に声が小さく活発な感じがしない。
 - ・朝の登校時に元気がなく、下を向いて歩いている子どもがいる。
 - ・あいさつをしても反応がない子どもがいる。
 - ・登下校時にこちらからあいさつや声かけをしても無視している子どもが多い。
 - ・声が小さい。はっきりとわかりやすい声で。
 - ・来校者には、知っている知っていないにかかわらず積極的にあいさつをできたらいいと思う。
 - ・本年度は、子どものあいさつが少なく、元気がややない。
 - ・登下校を見ていて、やや疲れている感じがする。コロナの影響でしょうか。
 - ・ことばづかいが悪い。マンガなどに出てくる言葉など、そのまま使っている。
特に児童クラブの支援員に対することばづかいが悪く気になる。
 - ・1年生の子どもたち、アラームをむやみに鳴らすので本当に危険な時が分からないのでは？
 - ・登下校時に防犯ベルで遊ぶ子どもが昨年より多いと感じる。
 - ・下校時に防犯ブザーを鳴らしながら帰る子どもがいるが、いざというときに役にたたない。
 - ・かさをふりまわして危ない。さかさにするのがはやっているらしい。

- ・横断歩道に立ってふざけていたり、下校時に広がって歩いたりとよく見かける。学校でよく話して事故のないようにしてください。
- ・決められた通学路を通っていない。
- ・時々ではあるが、自転車で危険な運転の子どもたちを見かける時がある。家、学校で指導していただけないでしょうか。
- ・外で遊ぶ子どもが少ない。家の中でエアコンがないと生活できなくなっているのでは。

【学校への要望，地域と学校が連携を深めるためのアイデア等】

- ・自治会への積極的な参加がみられない。
- ・各自治会の行事にできるだけ出席して様子を見てほしい。
- ・集落で実施される各種行事に、時間をとれるのであれば先生方も参加され交流を深められたら、互いに理解が深まるのではと思います。
- ・体力を使う活動（キャンプ、山登り、川・海遊びなど）を地域の人たちの協力のもと行ってみたいは？
- ・夏は、学校での虫さされが多いので対策をしてほしい。
- ・夏休みのラジオ体操後に、子どもたちの朝読みが伝統的に行われていたが、他の集落で「やかましい」との苦情があり、仮屋崎の朝読みも中止になったと聞いている。楽しみにしていた行事なので、復活できるよう学校や校区から対策をとっていただけたらありがたい。
- ・創立150周年に当たり、子どもたちは居住地の人の温かさ、豊かな文化や自然を感じ取っていた。（リーフレットより）郷土に誇りをもちながら、自分の夢に向かって着実に歩み続けていく姿を地域挙げて応援していきたい。
- ・私達の集落では、ボランティアグループ38人と喜入小の集落の子どもたちとR2年度の計画として「ケーキ作り等」予定しています。
- ・新型コロナへの対応が必要となり大変ですが、よろしくお願いします。
- ・学校支援ボランティアができてから、つながりができている。
- ・新型コロナウイルス感染で大変な時代ですが、今だからこそ学校と地域が一体となり、子どもたちの学校教育に尽力していただきたい。地域のため協力いたします。
- ・近所の新1年生がコロナ禍でなかなか登校できずにいましたが、子どもや親ごさん、先生方も大変なご苦勞をなさっていることでしょう。様々な学校行事も中止を余儀なくされているようで、楽しい思い出作りができますよう祈っています。
- ・先日、喜入校区コミュニティ協議会の役員会で、コロナ禍にむける喜入小学校の様子を校長先生から聞きました。校区の濱田先生と協議しながら、よりよい学校生活が過ごせるよう取り組んでおられる事に大変感動いたしました。仕事に疲れ切った先生方の負担を減らし、楽しい学校生活を取り戻すためにも大変素晴らしいことで、進んでいるなとうれしく思いました。もっともっと発展することを祈ります。

児童への指導，改善に向けた取組に努めて参ります。

多くの地域の皆さまの御協力，本当にありがとうございました。